

リバーフレンド団体 はしむこうイチロク会

第11号 30部発行
橋向ボランティア仲間
イチロク会
2017年4月

～余裕を持った活動で「安全第一」～

平成28年度の活動は11回

平成28年度はしむこうイチロク会では、『安全第一』を合言葉に活動してきました。

おかげさまで、会発足以来12年間「活動中の事故やケガ『ゼロ』」を続けています。しかしながら、活動の核となっている会員の平均年齢は既に65歳を超えており、体力の衰えによる事故のリスクは年々高まっています。草刈り作業では、一旦事故が発生すると大けがや死亡事故になることが全国的にも報告されています。



- ①法面、傾斜面で滑った、転んだ等 ②回転刃のキックバックや小石やチップの飛散など ③草むらに潜んでいたコンクリートの構造物や木株、小石などでの事故 ④エンジンを止めずに、詰まった草を取ろうとしての事故や他人を巻き込んだ事故や整備中の事故など

～インターネットより～

「余裕をもった計画」・「余裕をもった人員」・「余裕をもった作業」で、今後も事故ゼロを目指して活動していきます。

※全員が傷害保険および賠償責任保険に加入しています。

H28年度活動状況（リバーフレンド活動のみ）

日付	活動内容	参加人数
5/7 5/8	除草、伐採、清掃 戸塚橋上流 200m×30m	5人・6人
6/5	除草、伐採、清掃 戸塚橋上流 150m×30m	8人
8/6 8/7	除草、伐採 戸塚橋下流 200m×25m	4人・7人
9/10 9/11	除草、清掃 戸塚橋上流 200m×20m	5人・7人
12/10 12/11	除草、伐採 戸塚橋上流 200m×20m	6人・6人
3/18 3/19	除草、清掃 戸塚橋下流 300m×20m	4人・8人



【あんぜんひとくち Memo】

面倒でも刈払作業の前に、空き缶等を片付けます

- ◇ 草むらの中に空き缶等があると、飛んできてケガをすることがあります。
- ◇ あらかじめ、危険なものは、撤去するか目印を付けてから作業します。

《対策ポイント》

- 草刈作業の前に、木の枝、空き缶、石等を取り除きます。
- 刈刃に巻き付きそうなビニールシート、テープ、針金等も取り除きます。
- 測量杭や電柱の支線等除去できないものへ目印を付けます。

～イチロク会では常に安全に心がけて作業しています～



- ◇ 避難路の整備、防災倉庫（防災器具）の点検・整備なども行っています。
- ◇ 島田土木事務所より、年間5万円相当分の替刃と燃料を支援していただきました。

【メンバー大募集】

活動に賛同一緒に活動していただける方を募集しています。

詳しくは、イチロク会会員まで問い合わせください。

※ボランティア活動です強制は一切ありません。

ブログ：<http://itirokukai.blog.fc2.com/>

